ませんが、やりたいこと ました。 月給の大半が保

タル、体力、時間は限界

仕事の両立が教えてくれ

までの十数年間、育児と

1の子供がいます。これ

私には現在、小6と高

司や同僚ならば、大変だ のころ、月の半分も出社 う思いでした。全力で取

たのは、今の仕事である その中で揺るがなかっ

親子を笑顔にするモノ

仕事は思いを同じくする 仕事を進めた結果、私自 込むことの大切さです。 らも目的をすり合わせて

メンバーがいてこそ、大ののアイデア以上に驚き

きな結果を生みます。

と楽しさがある商品を開

もなく産休に入ることが ようなどと気を使いすぎ 急に欠席する、仕事が残 生きる姿勢を伝えてくれ 格した時の上司の判断が 分かっていながら、新し ず、同じ目標を目指す仲 っているのに退勤しなく るはずです。後輩たちも 『時妊娠中で、昇格後ま から楽な仕事にしてあげ できない、大事な会議を り組む親の背中は子供に

た。産後の時短勤務で役 割が果たせるか不安でし い役割を与えてくれまし 間として後押ししていた てはならないなど、日々 育児との両立を迷う日が

できなかったのです。

ほしいということです。でほしいと願います。

たメンバーに応えたい一 のに無理する必要はあり れで良いのか葛藤が続き から感謝しています。

自分でやりたいと考えて じて企画したベビーブラ

担当商品に関わる全てを

その後、育児経験を通

出産前は自分を過信し 発できました。

いました。自分のアイデ ンドは立ち上げに2年か

2つ目は、出産や育児 上司には、育児で忙しい

アの具現化にあたり、実、かりましたが、社内外か

務を誰かに任せることが ら多くの協力を頂き、今

だければと思います。 そして当事者となる皆

周囲への申し訳なさを感 来た時にあなたを思い出

たが、背中を押してくれさんは、不安はあっても

夕食、入浴後にメール 一助にするはずです。

し、目指す姿を思い描く

などを機に新しい経験の 部下のために良かれと昇 た上司と、戻ってきて一 キャリアを断念しないで を処理し、満足に遊んで |可能性を自ら諦めないで||格などを後回しにしない||緒に働こうと言ってくれ||ください。意に沿わない||あげられず、親としてこ||ます。上司、メンバーに心 私もそう信じて頑張り